

中学校での海洋学習は…

中学1年生

洋野町の産業と海洋と山、大野の良さを見つけて発信する！

ことを一年間頑張ってきました。

そして2年生では、「**地域を考えよう ～洋野町と他地域との比較から**」

ということで実践を重ねてきました。

目指す姿は、他地域と比べ、洋野の良さを深く知るとともに、課題点や心配な点を見つけることができるです。3年生では、「洋野のユートピア」を全国に発表していきます。そのためにも、2年生では、他地域と比べて出てくる課題点などを盛り込んだ、「洋野の dystopia」のストーリーを作り、現時点での心配な点を表面化していこうと思います。

※ディストピアまたはデストピア(英語: dystopia)は、ユートピア(理想郷)の正反対の社会である。一般的には、SFなどで空想的な未来として描かれる、否定的で反ユートピアの要素を持つ社会という着想で、その内容は政治的・社会的な様々な課題を背景としている場合が多い。

今年の海洋サミット in 東北に我々2年生が2年連続2回目の参加をすることになりました。

今年のサミットのテーマはずばり、

「海と生きる未来を描く～未来で『海と生きる』ために必要なことを考える～」

これから学習をサミットに向けて振り返っていく中で洋野町ディストピアを考えることは大きな意味があると思っています。

これまでの学習からたくさん考えて、たくさん意見交流していく中で理想の洋野町、理想の大野、未来の洋野町、大野を想像して、そのための実践を考えていきましょう！